



中央区環境情報誌

みどり東京
中央区環境推進課

中央区ホームページ <https://www.city.chuo.lg.jp/>

脱炭素社会を目指して——ゼロカーボンシティ中央区宣言

区では、「ゼロカーボンシティ中央区宣言」を、令和3年第一回区議会定例会において決議を得て、3月30日に宣言しました。

近年、地球温暖化の影響を受けた気候変動が要因とされる気象災害が頻発し、私たちの生存基盤を揺るがす「気候危機」の状況にあります。

この危機的状況を脱するためには、区民、事業者の皆さんと一丸となってこの「気

候危機」に立ち向かう必要があることから、2050年までに脱炭素社会の実現を目指す決意を広く内外に宣言するものです。

今後区では脱炭素社会の実現に向け、環境施策の一層の推進を図ってまいりますので、皆さんのご協力をよろしくお願いします。

なお、二酸化炭素の削減に向け、以下の事業も実施していますのでぜひご活用ください。

ゼロカーボンシティ中央区宣言

この地球が^{ほし}かつて経験したことのない速さで進む温暖化
海の水が増え 多くの動植物がすみかを失い
自然災害が猛威を振るう わたしたちは日々のくらしや命さえも
おびやかされる危機に直面しているのです
残された時間は多くありません 今こそ行動をおこすときです
未来ある子どもたちを想い 命あるすべてのものを慈しみ
みどりあふれる豊かな地球を次の世代につなぐため
2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指すことを
中央区は今ここに宣言します

2021年3月30日



自然エネルギー・省エネルギー機器等導入費助成

地球温暖化の原因となる二酸化炭素を削減するため、自然エネルギー機器や省エネルギー機器などの導入費の助成を行っています。

■ 助成内容

対象機器	建築物	対象	一般助成		上乗せ助成(中央エコアクトの認証を受けている場合)		
			助成単位	限度額	助成単位	限度額	
自然エネルギー機器	住宅	居住者	太陽光発電システム	出力1kW当たり100,000円	350,000円	出力1kW当たり150,000円	420,000円
			ソーラーシステム	集熱器面積1m ² 当たり16,500円	150,000円	集熱器面積1m ² 当たり25,000円	180,000円
			蓄電システム	蓄電容量1kWh当たり10,000円	100,000円	蓄電容量1kWh当たり15,000円	120,000円
省エネルギー機器等	住宅	居住者	家庭用燃料電池システム(エネファーム)		250,000円		300,000円
			高反射率塗料など (屋上・屋根用高反射率塗料、窓用日射調整フィルム、窓用コーティング材)	導入費の20%	100,000円	導入費の35%	120,000円

- 機器などの設置工事前に申請してください。
- 共同住宅(共用部)、事業所への助成も実施しています。詳しくは、区のホームページをご覧ください。



省エネにチャレンジ! ~中央エコアクトの参加者募集中~

中央エコアクトとは、皆さんが日々の生活の中で無理なく二酸化炭素排出量削減に取り組み、地球温暖化防止に繋げていくシステムです。

[取り組みの流れ]

- 01 参加登録** 「参加申込書」を区に提出します。
- 02 取り組み項目の選択** デイリーチェック表の中から、取り組む項目を5つ以上選択します。
- 03 取り組みの実施** 1カ月取り組み、デイリーチェック表に記録をつけます。
- 04 取り組み結果の報告** 取組結果報告書(デイリーチェック表裏面)を作成し、デイリーチェック表と併せて区に提出します。
- 05 認証** チャレンジスコアの合計が100点以上の場合、認証されます。認証期間は、認証取得から1年間です。

[取り組み項目例]

- OFF! 部屋を出るときに、電気を消す。
- シャワーはこまめにとめる。
- 冷蔵庫にものを詰め込みすぎないようにする。

- エコグッズの贈呈
- 自然エネルギー・省エネルギー機器等導入費助成制度の上乗せ助成

■ 申し込み方法

参加申込書に必要事項を記入してお申し込みください。

■ 配布場所

区役所本庁舎7階環境推進課、日本橋・月島特別出張所
◎ 区ホームページからダウンロードすることもできます。

● 問い合わせ先 環境推進課温暖化対策推進係 ☎(3546)5628

▲区HP 温暖化対策

まちかどクリーンデー参加者募集中!

毎月10日を「まちかどクリーンデー」とし、清掃活動の促進を図っています。

詳しくは区ホームページをご覧ください。
<https://www.city.chuo.lg.jp/kankyo/selsaku/matinokankyo/gurinder.html>



リサイクル認証

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます



おもてなし扇子を製作しました

区では、東京2020大会の来街者に対する暑熱対策および木材の利活用を通して「中央区の森」事業を広く知ってもらうため、東京都西多摩郡檜原村産のヒノキ間伐材を活用した「おもてなし扇子」を製作しました。

間伐材とは、森林の健全な育成を促すために、混み合った木々の一部を抜

き切りし、木と木に適度な間隔を作る保全作業から得られた木材のことをいいます。こういった保全活動により得られた木材を有効活用することは、豊かな森林を育むことにつながります。

「おもてなし扇子」は、大会期間中に設置される「中央区おもてなしセンター」などで配布予定です。



● 問い合わせ先 環境推進課環境活動係 ☎(3546)5654

「まちかどクリーンデー」参加者募集中!

家庭や事業所などの自主的な清掃活動の輪を広げ、清潔で快適なまちを実現するために、平成17年7月から毎月10日を「まちかどクリーンデー」とし、清掃活動の促進を図っています。令和2年度末時点の参加登録件数は240件と多くの方にご参加いただいています。まちの環境美化の更なる促進のため、皆さんの積極的なご参加をお願いします。

● 登録方法

参加登録書に必要事項を記載して区にご提出ください。
◎ 参加登録書は区ホームページからダウンロードできます。

● 参加登録をすると...

- ・希望により啓発用のたすきをお貸ししています。
- ・参加された方の名前(事業所名など)や活動の様子を区ホームページで紹介しています。

● まちかどクリーンデー概要

実施日時	毎月10日 午前9時から30分程度 ◎ 都合が悪い場合は他の日時でも構いません。
内容	ご自宅や事業所などの周辺清掃 ◎ ごみは各自で処分してください。
対象	区民、町会・自治会、商店街、事業所の方など、どなたでも参加できます。
用具	清掃用具は各自でご用意ください。



● 問い合わせ先 環境推進課環境活動係 ☎(3546)5654 ▲区HP まちかどクリーンデー

土のリサイクル

再生した園芸用土を配布しています

平成23年度から家庭で園芸用に向かなくなった土を回収し、再生処理を行った後、区施設やイベントなどで無料配布しています。

すでに堆肥が混ざっているため、そのままご使用いただけます。ぜひ、ご活用ください。

配布内容

加熱などの滅菌処理を行った後、剪定枝を再生した腐葉土を混ぜて再生処理を行った土です。

- ◎ 再生処理を行った土の割合は、再生土7：腐葉土3です。
- ◎ 1袋5kg入りです。

配布場所

- ・リサイクルハウスかざぐるま箱崎町
- ・花と苗木の即売会などのイベント



家庭でも簡単にできる!

園芸用土のリサイクル

一度使った土は、処理をして堆肥などを補給することで、草花を植えられる土として繰り返し活用できます。

① 土を乾かし、土に混入している根や石などの異物を取り除く。

● 鉢底石は洗い、天日で乾かすことで再利用できます。



② 土を十分に湿らせ、ビニール袋に入れ密封する。日当たりの良い場所に置き、太陽熱で蒸し焼き状態にして、殺菌・殺虫する。

- 黒いビニール袋が効果的です。
- 蒸し焼き状態にする期間は、春・夏は2週間程度、秋・冬は1カ月程度が目安です。



③ ②の土を乾かし、乾いた土に腐葉土や堆肥を混ぜ、再生完了!

- 区で配布している土は、再生土7：腐葉土3で混ぜたものです。

容器やビニールシートなどを使い、土をひろげてください。



● 問い合わせ先 環境推進課環境活動係 ☎(3546)5654 ▲区HP 土のリサイクル

環境情報センター

講座・イベントなどの情報を発信しています



環境情報センター HP
<https://eic-chuo.jp/>



Twitter
@eicchuo



Instagram
eic_chuo

7月・8月のイベント

南極について知ろう

8月1日(日) 午後1時30分～3時30分
[申込期限] 7月23日(祝)
[対象] 小学生20人
(小学校3年生以下は保護者同伴)
南極についての基礎知識と近年南極海で発見された生物、温暖化が南極に与える影響などについて学びます。

メダカのミニボトルアクアリウムをつくろう!

8月2日(月) 午前10時～正午
[申込期限] 7月23日(祝)
[対象] 中央エコキッズ会員とその保護者10組
野生メダカの生態や水辺の生態系、外来生物について学び、ミニアクアボトルを作ります。

生きものの不思議教室

8月6日(金) 午前10時～正午
[申込期限] 7月25日(日)
[対象] 小学生とその保護者10組
マダガスカル島の生きものたちの多様性について、詳しく学びます。日本とマダガスカルの関係についても紹介します。

こどもエコサマーウィーク2021

7月26日(月)～8月8日(日)
午前9時～午後9時
期間中、環境やエコに関する講座やワークショップを開催します。
◎詳しい内容は環境情報センターホームページをご覧ください。
※小学校3年生以下は保護者の同伴が必要です。
※講座、ワークショップ(自由工作含む)は全て事前申込制となります。

こども科学実験教室

8月21日(土) 午後1時30分～3時30分
[申込期限] 8月5日(木)
[対象] 中央エコキッズ会員20人
さまざまな実験を通じて、身近な環境や自然科学について学びます。
◎保護者の方の参加も歓迎です。

※中央エコキッズとは、環境情報センターでメンバーを募集している小学生の環境活動クラブです。
※申し込み多数の場合は、中央エコキッズを優先の上、抽選となります。
※各イベントの申込期限までに電話または環境情報センターのホームページからお申し込みください。
※新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、中止する場合があります。

環境活動登録団体の紹介

育てる芝生 ～イクシバ!プロジェクト～

当団体は、フカフカの芝生を地域に根付かせ「緑と人の輪」を育てることを目的に平成25年から活動しており、区の公園等自主管理事業を行っている晴海連合町会に天然芝生広場の維持管理に関するアドバイスを行っています。その他、勉強会、フリーマーケット、イベントなどさまざまな活動を行っています。

区立黎明橋公園は、新型コロナウイルスの影響により利用者が増加したことで、芝生が成長する前に擦り切れ、禿げ

てしまいました。そのため、令和3年6月5日(土)に晴海連合町会とともに「芝生復活大作戦!」と題して、芝生の苗植えイベントを実施しました。地域の方など120人が参加し、3,000ポットの芝生の苗を植えました。当団体のメンバーは「芝生育ては緑の香りがプーンとする楽しい作業です。フカフカの芝生が近くにあり、子どもや赤ちゃんが安心して過ごせる環境を次世代に向けて守り、育てたい」と話します。また「強制や義務ではない気

軽な気持ちで参加できるオープンなコミュニティの場にしたい」と地域活動としての抱負を語っていただきました。



● 問い合わせ先 環境情報センター ☎(6225) 2433 住所 中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン6F



「中央区一般廃棄物処理基本計画2021」を策定しました

区では、区内で排出されるごみの減量化やリサイクル、適正処理を推進するため、一般廃棄物処理基本計画を改定しました。

本計画では、計画の理念と3つの基本方針を定めた上で、今後の取組方針をまとめています。

計画期間

令和3年度から
令和12年度までの10年間

ごみ減量目標

減量目標達成後の
年間ごみ量 84,491トン
(令和元年度比で17.0%減量)

閲覧場所

区役所1階情報公開コーナー、中央清掃事務所、区ホームページ

基本理念

地球への思いやりを
未来に紡ぐまち 中央区

基本方針

- 01 環境に対する意識啓発と発生抑制・再使用の促進
- 02 多様なリサイクルによる資源循環の推進
- 03 人の手で築く清潔で快適なまち

目標実現に向けての主な取り組み

- ① 情報発信の充実
- ② 食品ロスの削減
- ③ 使い捨てプラスチック類の削減
- ④ 紙類の分別の徹底
- ⑤ プラスチック製容器包装などの分別の徹底
- ⑥ 事業用大規模建築物・事業用建築物への指導・助言の充実
- ⑦ 小規模事業所への排出指導の充実
- ⑧ 食品廃棄物の削減
- ⑨ 安心・安全なごみ収集・資源回収のありかたの検討
- ⑩ 区民・事業者等との交流・連携の促進

家庭ごみは、1人1日あたり59g減らすことが目標です

たとえば…

食べ残しをしないで、**57g**
食パン1枚 約50g

雑がみを分別する
トイレットペーパーの芯 約7g

レジ袋を使わず、**8g**
レジ袋LL 約8g

雑がみを分けて、**30g**
ティッシュの箱 約30g

生ごみを水切りネットで一絞り、**20g**
水分 約20g

拠点回収や店頭回収を利用し、**30g**
牛乳1リットルパック 約30g

プラマークの日に出す、**25g**
弁当容器(プラスチック) 約25g

発泡スチロールトレイ 約5g

● 問い合わせ先 中央清掃事務所清掃事業係 ☎(3562) 1523

▲区HP 中央区一般廃棄物処理基本計画2021

まちかどクリーンデー参加者募集中!
毎月10日を「まちかどクリーンデー」とし、清掃活動の促進を図っています。

詳しくは区ホームページをご覧ください。
<https://www.city.chuo.lg.jp/kankyo/selsaku/matinokankyo/gurinder.html>



「中央区の森(矢沢地区)」の木材を搬出しました!



「中央区の森」とは

森林は、二酸化炭素の吸収や水源かん養などの大切な役割を果たしています。しかし、東京の森林の一部は適切な管理が行われないまま荒廃が進んでいます。

区では、森林を荒廃から守り、育てるため、行政区域を越えた広域的な地球温暖化対策推進事業として、東京都西多摩郡檜原村にある「中央区の森」で森林保全活動を行っています。

木材を区施設に活用します

区では、令和元年4月から「中央区の森(矢沢地区)」における森林保全活動を開始しました。針葉樹林から広葉樹林への転換を図るため、針葉樹林の間伐を実施しています。

間伐した木は、木材として活用するために搬出します。間伐の現場と集積場の間にワイヤーロープを張り、間伐した木を吊るして集積場まで移動させます。

搬出した木は切削加工され、必要な寸法・形状に整えられます。この作業を製材といいます。

このような流れを経て、間伐した木は木材として活用することが可能になります。「中央区の森(矢沢地区)」の木材は「本の森ちゅうおう(仮称)」「晴海西小学校(仮称)」「晴海西中学校(仮称)」等の区施設の整備に活用される予定です。

搬出の様子



ワイヤーに木をつるして集積場まで運びます



搬出



集積場

製材の様子



製材



製材品



● 問い合わせ先 環境推進課環境活動係 ☎(3546)5654 ▲区HP 中央区の森

花咲く街角ボランティア募集中

花咲く街角ボランティアとは?

区では緑や草花に彩られた美しいまちづくり、良好な地域コミュニティの促進に向けた活動の一環として「花咲く街角」事業を実施しています。

歩道上などに設置された約200カ所の花壇やプランターにおいて、ボランティアを募集し、協働により草花の植え付けなどの日常的な管理を行っています。

個人の方はもとより、地域の活動や事業者の方々のCSR活動としても活用いただけます。

中央区

花壇の整備/連絡調整/
草花や備品などの支給・貸与など



花咲く街角ボランティア

草花の植え付け/水やり/除草/
清掃/花がら摘みなど



年間スケジュール

- 4月 ボランティア懇談会 (ボランティア同士の意見交換やスケジュール確認など)
- 5月 花苗配布(夏花壇)
- 9月 花苗配布(秋花壇)
- 11月 花苗配布(冬花壇)
- 2月 花苗配布(春花壇)

参加方法

[対象] 区内在住・在勤の個人または区内事業者・団体
[申し込み] 区役所本庁舎7階水とみどりの課の窓口にてお申し込みください。詳細については、問い合わせ先までご連絡ください。



● 問い合わせ先 水とみどりの課道路緑化施設係 ☎(3546)5437 ▲区HP 花壇ボランティア

まちかどクリーンデー参加者募集中!
毎月10日を「まちかどクリーンデー」とし、清掃活動の促進を図っています。

詳しくは区ホームページをご覧ください。
<https://www.city.chuo.lg.jp/kankyo/selsaku/matinokankyo/gurinder.html>

